

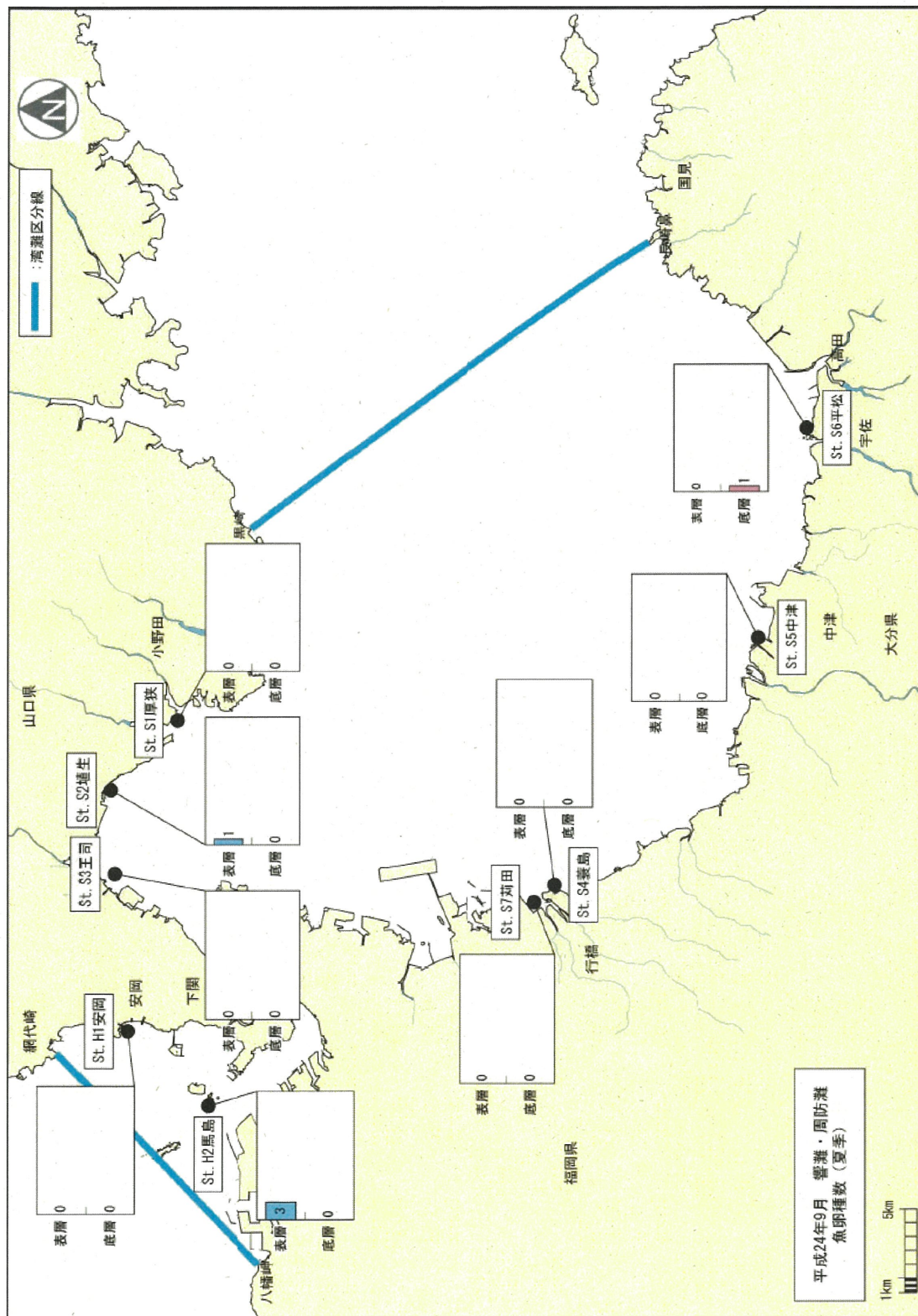
表 3.7 主要魚種の産卵場及び生育場について

主要魚種名	現地調査結果等のまとめ
スズキ	周防灘北部の浅場、藻場、干潟、周防灘南部の浅場、干潟、響灘南部の浅場
カレイ類（イシカレイ・マコガレイ）	周防灘北部の浅場、周防灘南部の浅場、周防灘南部の干潟及び藻場、響灘北部・南部の浅場、響灘北部の藻場
マダイ	生育場として、周防灘南岸の干潟・藻場、響灘北部・南部の浅場、響灘北部の藻場。既存資料より、主な産卵場の可能性は低いと判断した。
ガザミ	周防灘北部の浅場、周防灘南部の浅場、周防灘南部の干潟及び藻場
クルマエビ	周防灘北部の浅場、周防灘南部の浅場、周防灘南部の干潟及び藻場
アサリ	周防灘北岸の干潟、周防灘南部の浅場、周防灘南岸の干潟
ハマグリ	周防灘南岸の干潟

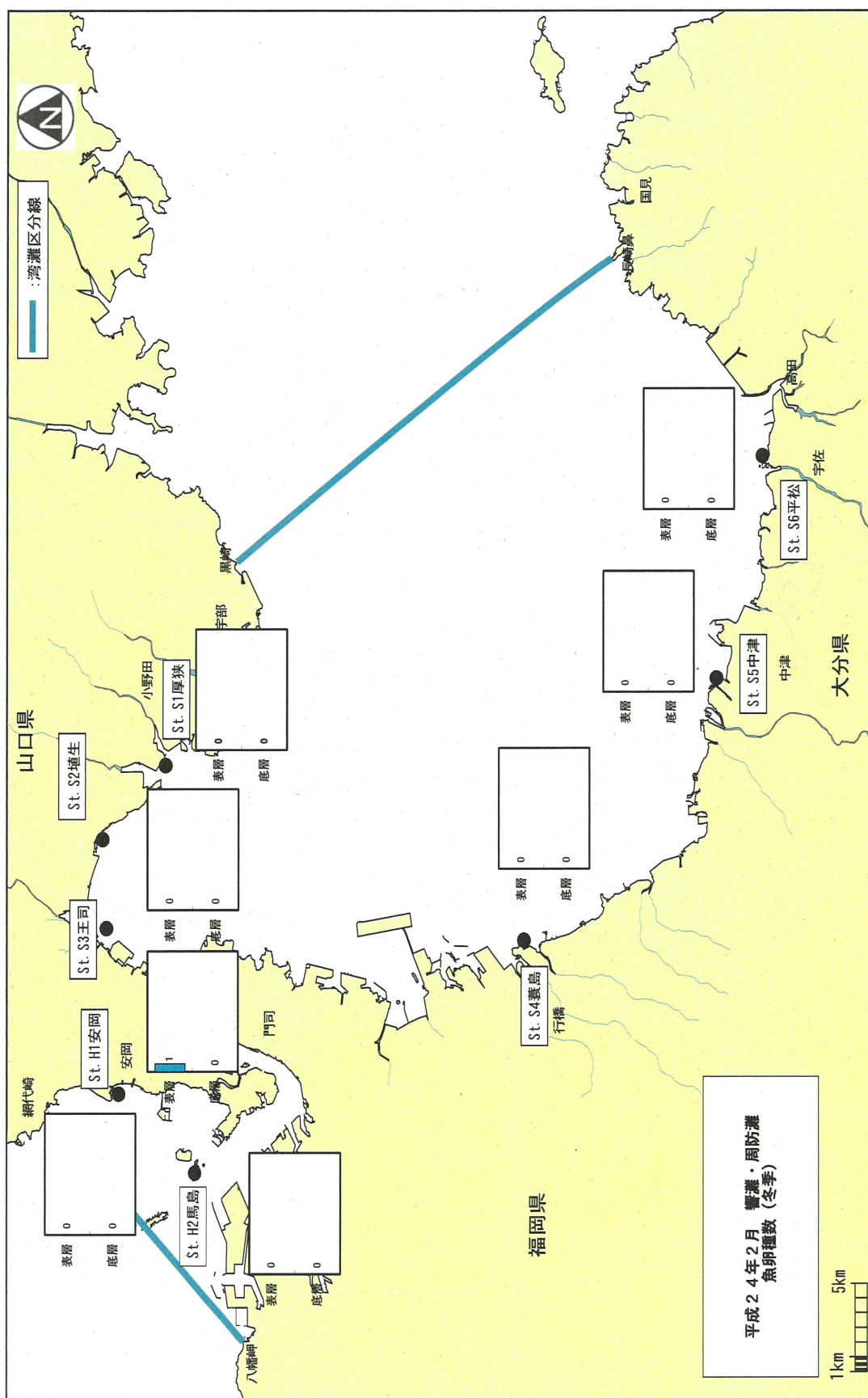
既存資料：漁場環境評価メッシュ図，瀬戸内海（平成 11 年 3 月、水産庁）

我が国周辺水域の漁業資源評価（平成 27 年、水産庁・水産総合研究センター）

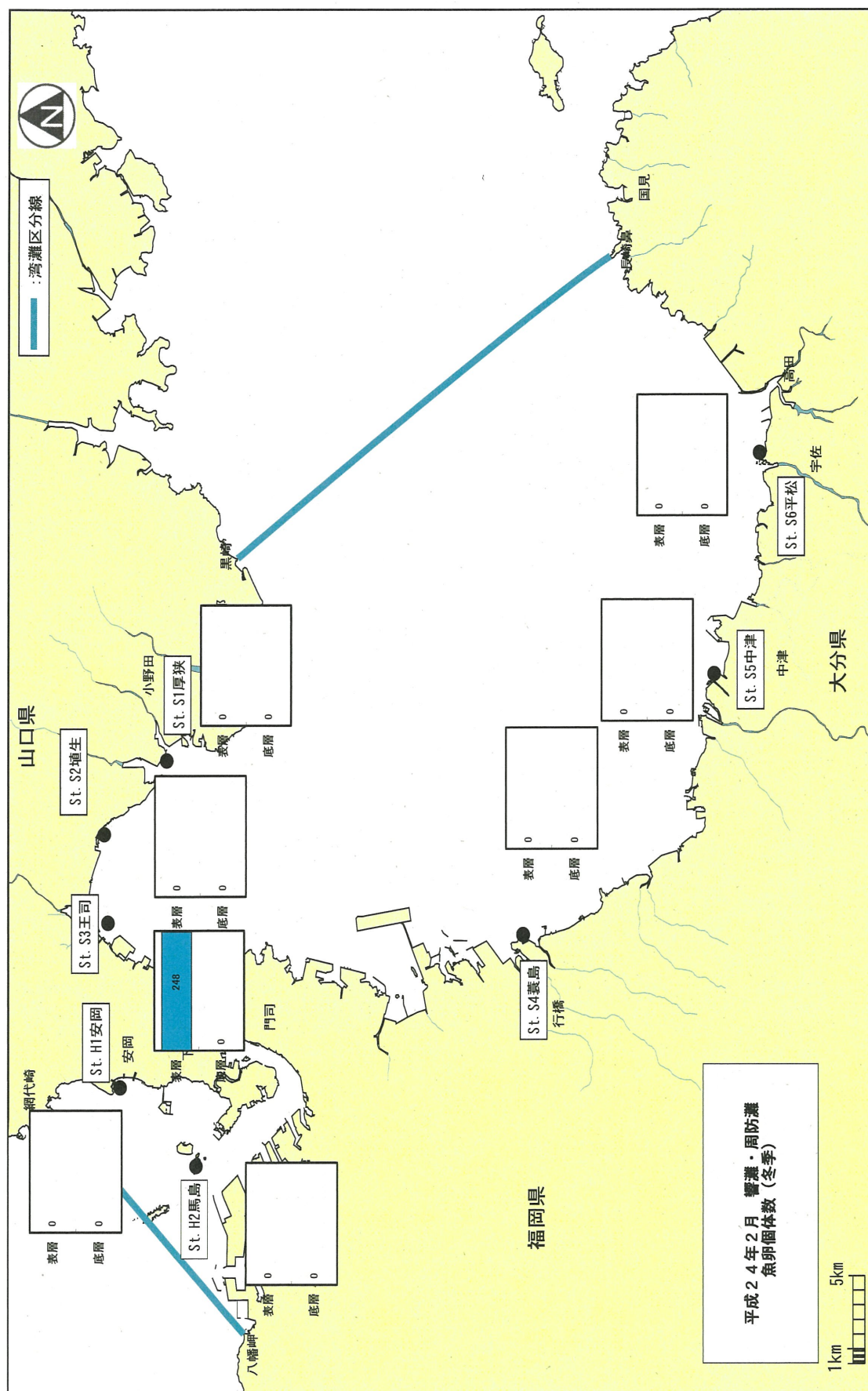
出典：「平成 24 年度水生生物類型あてはめに係る生物生息状況調査業務 報告書」により作成



出典：「平成24年度水生生物類型あてはめに係る生物生息状況調査業務 報告書」により作成
図 3. 11 (1) 魚卵種数の出現状況 (夏季)



出典：「平成 23 年度水生物類型あてはめに係る生物生息状況調査業務 報告書」により作成



出典：「平成23年度水生生生物類型あてはめに係る生物生息状況調査業務報告書」により作成（図中の数値の単位：個体数/1,000m³）